

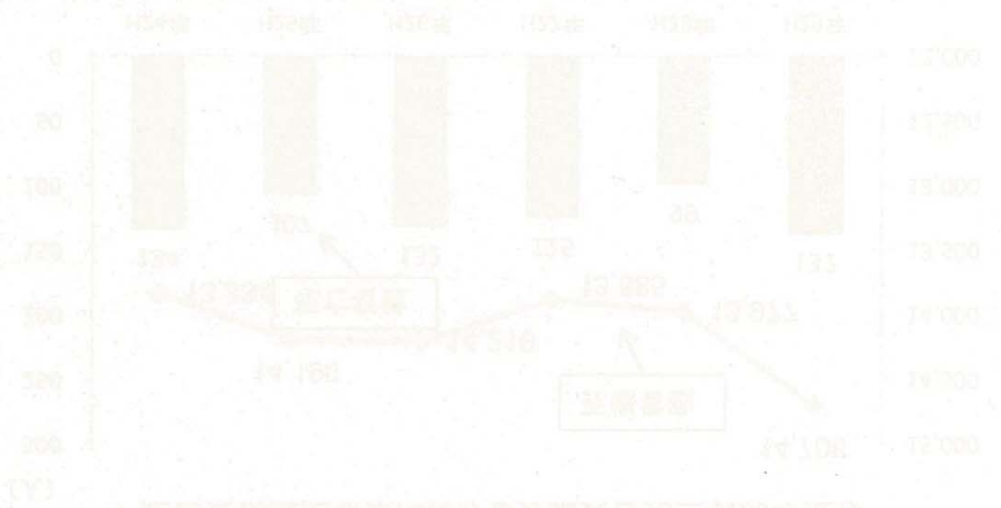


労働災害発生状況に関する調査結果

労働災害発生状況に関する調査結果

# 陸上貨物運送事業における労働災害発生状況

- 労働災害発生状況に関する調査結果
- 労働災害発生状況に関する調査結果
- 労働災害発生状況に関する調査結果
- 労働災害発生状況に関する調査結果



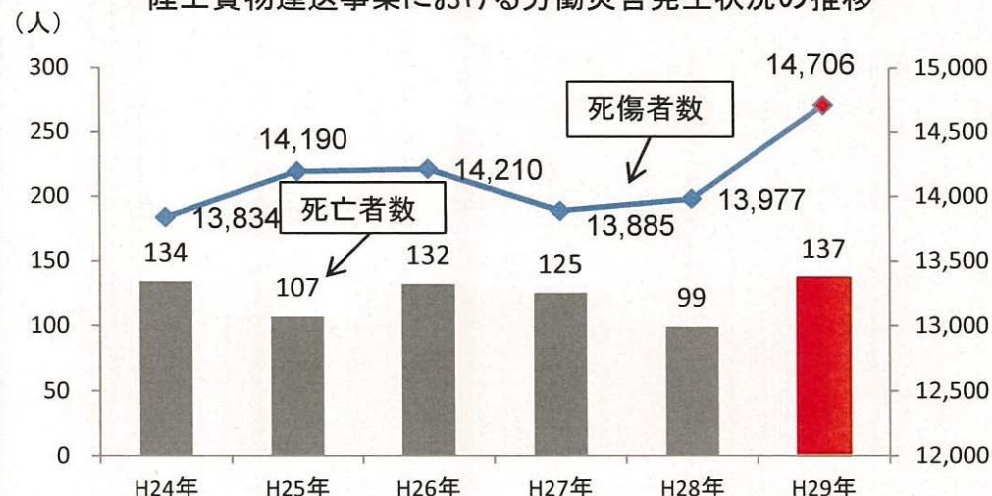
陸上貨物運送事業における労働災害発生状況に関する調査結果

# 陸上貨物運送事業における労働災害の発生状況

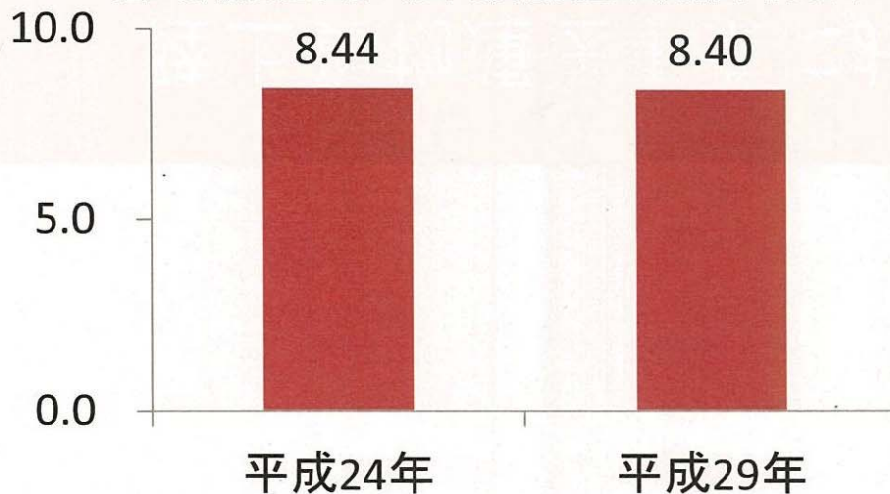
## 死亡災害・死傷災害（休業4日以上）

- 死亡者数・死傷者数ともに増減を繰り返して高止まり。
- 平成28年の死亡災害は**99人と過去最少**だったが、平成29年は**137人**と対前年比で、**38.4%増加**。
- 平成29年の死傷災害は**1,407人**と、対前年比で、**5.2%増加**。

陸上貨物運送事業における労働災害発生状況の推移



陸上貨物運送事業における災害発生率(死傷年千人率)



## 災害発生率

- 平成29年の災害発生率（1,000人当たりの災害発生人数）は、平成24年と**0.04ポイント減少**  
（雇用者数は平成24年より**7.36%増加**）

出典：死亡者数は厚生労働省安全課調べ、死傷者数は労働者死傷病報告  
災害発生率は労働力調査より集計した値により算出

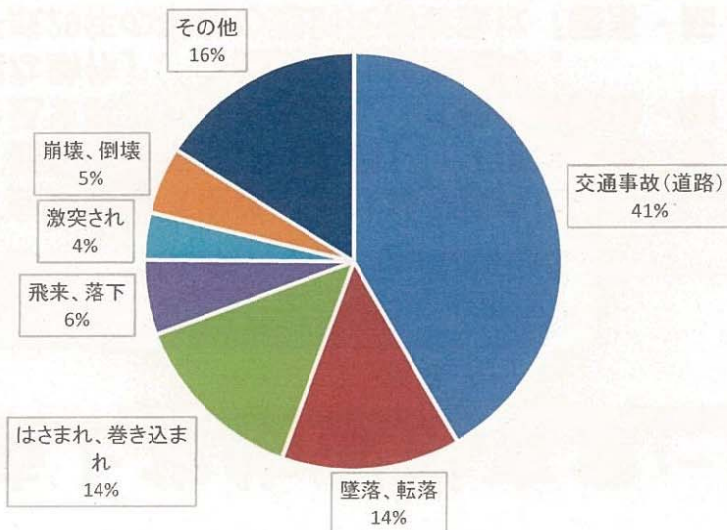


# 陸上貨物運送事業における労働災害の発生状況

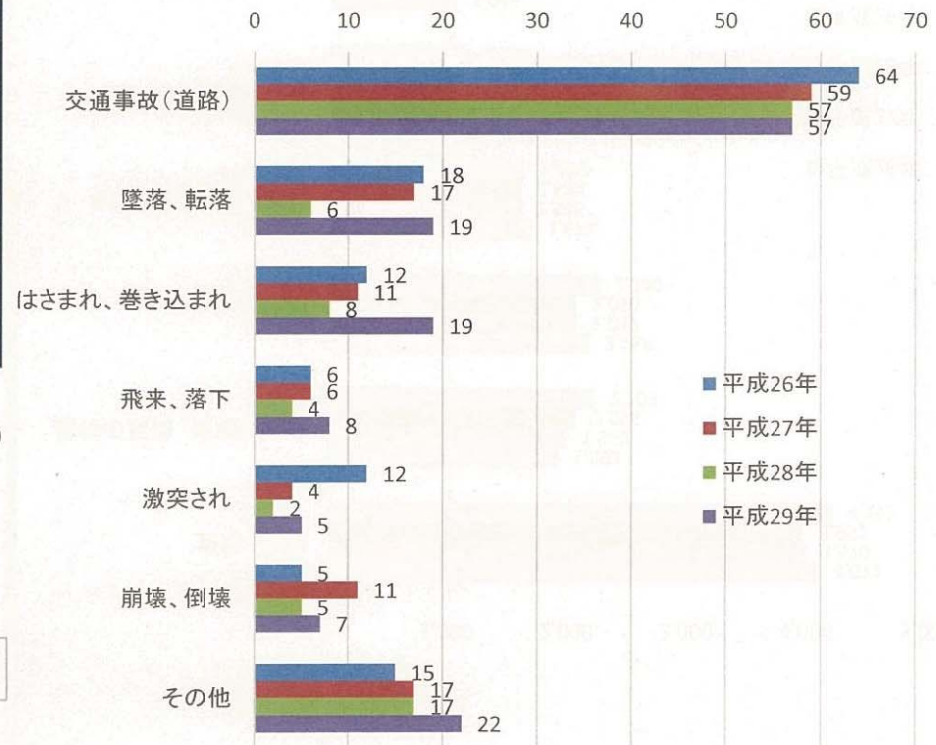
## 死亡災害の発生状況

- 「**交通事故（道路）**」は減少傾向にあるが、「**墜落、転落**」、「**はさまれ、巻き込まれ**」、「**飛来、落下**」は増減を繰り返している。
- 平成29年の事故の型別死亡者数は「**交通事故（道路）**」が41%を占め、次いで「**墜落、転落**」（14%）、「**はさまれ、巻き込まれ**」（14%）が多く、この三つで全体の約7割を占める。

死亡災害における事故の型別災害発生状況（平成29年）



死亡災害における事故の型別災害発生状況（推移）



出典：死亡者数は厚生労働省安全課調べ

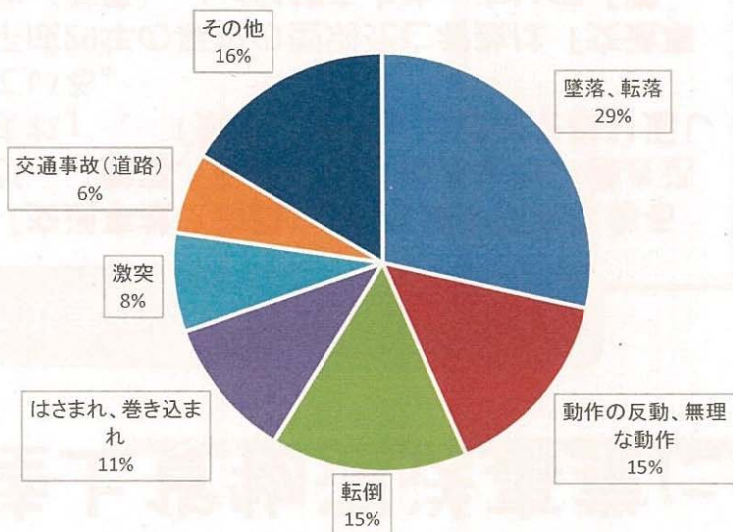


# 陸上貨物運送事業における労働災害の発生状況

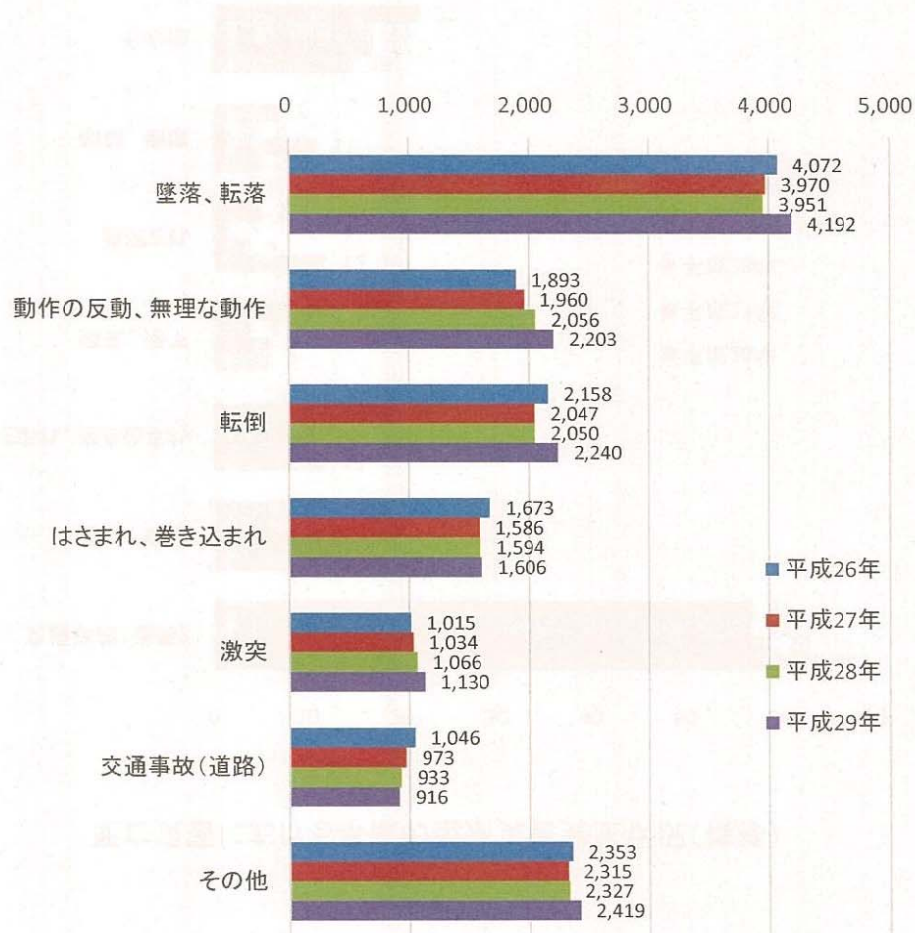
## 死傷災害の発生状況

- 「交通事故（道路）」は減少傾向にあるが、「墜落、転落」、「転倒」、「はさまれ、巻き込まれ」は高止まりし、「動作の反動・無理な動作」、「激突」は増加傾向。
- 平成29年の事故の型別死傷者数は「墜落・転落」が29%を占め、次いで「動作の反動・無理な動作」（15%）、「転倒」（15%）が多く、この三つで全体の約6割を占める。

死傷災害における事故の型別災害発生状況（平成29年）



死傷災害における事故の型別災害発生状況（推移）



出典：死傷者数は労働者死傷病報告